

協議会としての取組

取組の周知強化について(案)

課題 トラック事業については他業種に比べて価格転嫁が進んでいない。

急務 必要な原価の運賃への転嫁やサプライチェーン全体による取引環境の改善の取組を加速させる必要がある。

～これからの協議会としての取組について～

定期的に、各関係機関(※)の取組内容を集約して、荷主やトラック事業者へ周知・発信していきたい。

※滋賀運輸支局・滋賀労働局・近畿経済産業局・近畿農政局・公正取引委員会

(周知・発信方法)

→行政機関及びトラック協会が持つ周知ツールを用いて、**個々の事業者へ直接届ける。**

(期待される効果)

→個々の荷主・トラック事業者に対し「**運賃交渉の必要性**」への理解を促し、**実際に運賃交渉を行う環境づくりの機運を醸成させる。**

別添(先行して作成・周知したメルマガ)

～行政機関からお知らせです～

令和5年11月 Vol.3

(公正取引委員会(※)・滋賀労働局・近畿農政局・近畿経済産業局・近畿運輸局)

荷主企業(傘下会員含む)、トラック運送事業者、商業関係者、自治体の皆様へ

■ 2024年問題への取組 ■

1. トラックGMENの取組状況について

・「荷主企業への働きかけ」▶ 12者に対して実施済(令和5年10月末現在 近畿管内)
 ・「荷主企業の情報収集」▶ 運転者へ周知チラシを配布 in トラックステーション
 ・「集中監視月間(11月及び12月)」▶ 9月から10月にかけて、トラック事業者にアンケート調査を実施した結果を取りまとめ、悪質な荷主に対し状況等に応じ、働きかけ等を実施。

2. 滋賀労働局と近畿運輸局の連携強化について

・長時間の荷待ちを発生させている疑いのある荷主等に対して、
滋賀労働局の「荷主特別対策担当官」が近畿運輸局の「トラックGMEN」
 による「働きかけ」等に参加するなど、荷主対策を強化します。

3. 物流2024年問題の対応について

・物流2024年問題の対応として、持続可能な食品流通総合対策事業等、物流の標準化(パレット、外装等)、デジタル化、省力化、モーダルシフトを推進するための**設備・機器の導入**や**中継共同物流拠点の整備**に向けた取組を進めます。

■ お知らせ ■

～みらデジ～

【近畿経済産業局】

2024年問題に対応するためデジタル化を推進しましょう！



企業経営のみらいを変える**デジタル化**
5分チェックから始めてみませんか？

デジタル化ってどこから手を付けたら良いかわからない…

- ・同業種・同地域の事業者と比較しながら、あなたの会社の経営課題やデジタル化への取組状況を確認し、課題解決に向けた**“気づき”を見つけましょう！**
- ・経営課題やデジタル化に対する取り組み状況などチェック結果をもとに、**各種支援施策**や、**課題解決にむけたデジタル化の取り組み**などをご紹介します。
- ・みらデジ経営チェックは**無料**でご利用いただけます。お問い合わせ先：経済産業省 中小企業庁
 まずはあなたの会社の状況をチェックしましょう！

■ 長時間労働や適正な取引を阻害する違反行為等についての情報提供先はこちら ■

<p>公正取引委員会</p> <p>違反行為情報提供フォーム</p> <p>下請事業者(匿名)から買いたたきなどの違反行為を行っていると思われる報事業者に関する情報を収集しています。</p>	<p>国土交通省</p> <p>意見等の募集窓口</p> <p>長時間の荷待ち、契約(ない)付帯業務の強要など違反原因行為を行っているおそれのある荷主情報を収集しています。</p>	<p>厚生労働省</p> <p>長時間の荷待ちに関する情報メール窓口</p> <p>荷主・元請運送事業者の都合による長時間の荷待ちに関する情報を収集しています。</p>
---	--	--

各機関のお問い合わせ先は、青文字のリンク先またはQRコードの読み取り先をご覧ください。

(※)正式には公正取引委員会等連合会事務局(近畿運輸局)

～行政機関からお知らせです～

令和6年1月 Vol.4

(公正取引委員会(※1)・滋賀労働局・近畿農政局・近畿経済産業局・滋賀運輸支局)

荷主企業、トラック運送事業者、商業関係者、自治体の皆様へ

■ 2024年問題への取組 ■

1. 指針の公表(令和5年11月29日)について【公正取引委員会】

・「**労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針**」を公表しました。
 (「発注者」及び「受注者」が採るべき行動/求められる行動を12の行動指針に)
 《例えば、発注者:本社(経営トップ)の関与など、受注者:根拠資料の提示など》 (公正取引委員会HP)

2. 運送事業者と発着荷主が連携した物流改善の取組事例について【滋賀労働局】

滋賀労働局長は、働き方改革に向けて積極的に取組みを進める**ベストプラクティス企業**として**パナソニックホームズ株式会社、滋賀近交運輸倉庫株式会社**と意見交換を実施しました。

3. 物流2024年問題の対応について【近畿農政局】

物流2024年問題の対応として、物流の標準化(パレット、外装等)、デジタル化、省力化、モーダルシフトを推進するための**設備・機器の導入**、**中継輸送**、**共同輸送**に対応する物流機能の強化、又、**トラック予約システム**の導入により**計画的な荷の搬入出を推進**しています。

4. 自動化等に資する機器などの導入費用補助について【近畿経済産業局】

・**物流効率化に向けた先進的な実証事業(令和5年度補正予算:55億円(※2))**
 荷主企業の物流施設の自動化・機械化に資する機器・システムの導入等に係る費用の一部を補助(補助率:中堅企業1/2、中小企業2/3)
 ●荷主企業と連携することにより、**トラック運送事業者なども対象**となります。
 (※2)自動配送ロボット導入促進実証事業との合計

5. 経済団体へ官民が連携しての協力要請について【近畿運輸局滋賀運輸支局】

トラック事業の取引・労働環境等の改善に向けて、滋賀県下の経済団体へ以下について協力要請を行いました。

- ・燃料サーチャージの導入
- ・標準的な運賃の活用
- ・荷役作業における労働災害防止等
- ・働き方改革への対応

■ 長時間労働や適正な取引を阻害する違反行為等についての情報提供先はこちら ■

<p>公正取引委員会</p> <p>違反行為情報提供フォーム</p> <p>下請事業者(匿名)から買いたたきなどの違反行為を行っていると思われる報事業者に関する情報を収集しています。</p>	<p>国土交通省</p> <p>意見等の募集窓口</p> <p>長時間の荷待ち、契約(ない)付帯業務の強要など違反原因行為を行っているおそれのある荷主情報を収集しています。</p>	<p>厚生労働省</p> <p>長時間の荷待ちに関する情報メール窓口</p> <p>荷主・元請運送事業者の都合による長時間の荷待ちに関する情報を収集しています。</p>
---	--	--

各機関のお問い合わせ先は、青文字のリンク先またはQRコードの読み取り先をご覧ください。

(※1)正式には公正取引委員会等連合会事務局(近畿運輸局)

燃料サーチャージ導入の検討について(案)

原因 長期間に及ぶ燃料価格の高騰。



課題 トラック運送事業者のみがその負担を抱えないことが必要。



燃料サーチャージの導入・見直しにより、適正な運賃・料金に繋げる。

～これからの協議会としての取組～

(方法)

当協議会委員名にて別添「燃料サーチャージ導入ご検討のお願い」を作成、滋賀運輸支局・滋賀県トラック協会より周知。

→各事業者が荷主との**運賃協議の際に荷主に提示。**

→事前に荷主に当取組の周知も必要と考えている。

(期待される効果)

→荷主に対し、「**運賃交渉の必要性**」への理解を促し、交渉の後押しを行う。